

○令和3年度市民公開講座 オンラインイベント 『『被爆の心』を考える』

日時

2022年2月20日(日) 13:00~15:00

ウェビナーで開催

プログラム

時間	内容
13:00~13:20	開会の挨拶・趣旨説明「被爆体験とは何か、何を伝えるのか」 川野徳幸（広島大学平和センター・センター長/教授）
13:20~13:40	「不安症・トラウマ・心的外傷・ストレス因とはー被爆体験 そしてこれからの歩みに寄せてー」 井上顕（高知大学保健管理センター・所長/教授）
13:50~14:10	「被爆体験と乗り物のトラウマ、そして（更新する）記憶」 ファンデルドゥース ルリ（広島大学平和センター・准教授）
14:10~14:30	「記憶を継承する資料館ー本館展示資料の入替を例にー」 滝川卓男（広島平和記念資料館・館長）
14:30~14:40	「コメント：国際平和構築の視点から」 片柳真理（広島大学大学院人間社会科学研究科国際平和共生プログラム長/ 平和センター・副センター長）
14:50~15:10	質疑応答
15:10~15:20	閉会の挨拶 滝川卓男（広島平和記念資料館・館長）

司会：友次晋介（広島大学平和センター・准教授）

[📄ポスターはこちら](#)

○広島大学平和センター公開講座「映画『太陽の子』上映&トークイベントー社会のなかの
科学者・研究者と科学技術ー」

日時

2021年12月11日（土） 13：30～17：00


場所

広島国際会議場国際会議ホール「ヒマワリ」

プログラム

時間	内容
13:30～13:35	開会の挨拶 川野徳幸（広島大学平和センター・センター長/教授）
13:35～13:50	監督挨拶 黒崎博（「太陽の子」監督・脚本）
13:50～15:45	映画上映
15:55～16:55	パネルトーク <パネリスト> ・黒崎博（「太陽の子」監督・脚本） ・浜野高宏（NHK エンタープライズ・シニアプロデューサー） ・稲垣知宏（日本パグウォッシュ会議・代表/広島大学総合科学部・教授） ・中尾麻伊香（広島大学総合科学部・准教授） ・友次晋介（広島大学平和センター・准教授） <モデレーター> ・川野徳幸（広島大学平和センター・センター長/教授）
16:55～17:00	閉会の挨拶 匹田篤（広島大学総合科学部・准教授）

司会；衣笠梨代（テレビ新広島アナウンサー）

 [ポスターはこちら](#)

○令和2年度市民公開講座 「次世代への被爆体験継承～誰の視点で語るのか～」

日時

2021年3月7日(日) 13:00～16:00

場所

広島国際会議場国際会議ホール「ヒマワリ」

プログラム

時間	内容
13:00～13:15	開会の挨拶・趣旨説明 川野徳幸(広島大学平和センター・センター長/教授)
13:15～13:35	「次世代に伝えたい被爆の実相」 滝川卓男(広島平和記念資料館・館長)
13:35～13:55	「動員学徒の遺品ー本館展示資料の入替を例にー」 小山亮(広島平和記念資料館・学芸員)
14:05～14:25	「子どもだった被爆者ー生きてきた記憶」 ファンデルドゥース ルリ(広島大学平和センター・准教授)
14:25～14:45	「そこに子どもたちの遊んだ町があった」 中川幹朗(ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会・代表)
14:45～15:05	「過去から記憶を語り継ぐ学校、他者と記憶を語りなおす学校ー中学生が教科書をかく、博物館をつくる意味ー」 草原和博(広島大学大学院人間社会科学研究科・教授/教育ビジョン研究センター・センター長)
15:15～15:55	パネルディスカッション・質疑応答
15:55～16:00	閉会の挨拶 片柳真理(広島大学大学院人間社会科学研究科国際平和共生プログラム長/平和センター・副センター長)

司会：友次晋介(広島大学平和センター・准教授)

[📄ポスターはこちら](#)

○平成 30 年度市民公開講座 「被爆体験を「生きる力」へ テーマ 5 選」

日時

2019 年 3 月 2 日（土） 13：00～16：30


場所

広島平和記念資料館東館地下 1 階メモリアルホール

プログラム

時間	内容
13:00～13:20	開会の挨拶・趣旨説明「被爆体験から学び、継承するもの」 川野徳幸（広島大学平和センター・センター長/教授）
13:20～13:50	「原爆後障害と血液がん～骨髄異形成症候群とは」 原田浩徳（東京薬科大学生命科学部腫瘍医科学研究室・教授）
13:50～14:20	「国際的な潮流に逆行する核兵器近計画」 冨塚明（長崎大学水産・環境科学総合研究科・准教授）
14:30～15:00	「平和都市アイデンティティの力」 ファンデルドゥース ルリ（広島大学平和センター・外国人客員研究員/日本 学術振興会特別研究員）
15:00～15:30	「平和記念資料館の使命と今後のあり方」 志賀賢治（広島平和記念資料館・館長）
15:40～16:20	総合討論
16:20～16:30	閉会の挨拶 志賀賢治（広島平和記念資料館・館長）

司会：衛藤優子（広島大学平和センター・教育研究補助職員）

 [ポスターはこちら](#)

○平成 29 年度市民公開講座 「原爆被害とは何か、ヒロシマは何を継承するのか」

日時

2018 年 3 月 10 日（土） 13：00～17：00


場所

広島平和記念資料館東館地下 1 階メモリアルホール

プログラム

時間	内容
13:00～13:10	開会の挨拶 川野徳幸（広島大学平和科学研究センター・センター長/教授）
13:10～13:55	「原爆被害とは何か」 川野徳幸（広島大学平和科学研究センター・センター長/教授）
13:55～14:40	原爆後障害と血液がん～骨髄異形成症候群とは」 原田浩徳（東京薬科大学生命科学研究部腫瘍医科学研究室・教授）
14:55～15:40	「記憶の継承—次世代に引き継ぐ資料館を目指して」 志賀賢治（広島平和記念資料館・館長）
15:40～16:25	「原爆体験と「こころ」の軌跡を伝えるために」 ファンデルドゥース ルリ（広島大学平和科学研究センター・外国人客員研究員日本学術振興会特別研究員/）
16:25～16:55	総合討論
16:55～17:00	閉会の挨拶 志賀賢治（広島平和記念資料館・館長）

司会：ファンデルドゥース ルリ（広島大学平和科学研究センター・外国人客員研究員）

ポスターはこちら